



平成25年2月12日

各位

会社名 東海カーボン株式会社
代表者名 代表取締役社長 工藤 能成
(コード番号 5301 東証第一部)
問合せ先 経営管理本部経理部長 松原 和彦
(TEL. 03-3746-5100)

特別損失計上及び業績予想値と実績値との差異並びに剰余金の配当に関するお知らせ

平成24年8月6日に発表しました平成24年12月期（平成24年1月1日～平成24年12月31日）の連結業績予想値と本日公表の実績値との差異に関しまして、特別損失の計上を含め、下記の通りお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、平成24年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成24年12月期通期連結業績予想値との差異（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	107,000	7,700	8,000	4,800	22.48
実績値(B)	98,704	5,700	6,470	1,993	9.34
増減額(B-A)	△8,296	△2,000	△1,530	△2,807	
増減率(%)	△7.8	△26.0	△19.1	△58.5	
(ご参考) 前期実績(平成23年12月期)	104,924	10,467	10,104	6,119	28.66

(差異の理由)

世界景気の減速などによるタイヤ生産の落ち込みや太陽電池の生産調整が続いたこと等から、売上高、営業利益、経常利益ともに前回発表予想を下回る結果となりました。

また、当社の連結子会社である東海炭素（天津）有限公司のカーボンプラック製造設備や東海高熱工業株式会社の発熱体その他製造設備の収益性が悪化したことから、21億40百万円の減損損失を特別損失に計上いたしました。

2. 剰余金の配当

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 24 年 2 月 10 日公表)	前期実績 (平成 23 年 12 月期)
基 準 日	平成 24 年 12 月 31 日	平成 24 年 12 月 31 日	平成 23 年 12 月 31 日
1 株当たり 配 当 金	3 円	4 円	4 円
配当金総額	640 百万円	—	854 百万円
効力発生日	平成 25 年 3 月 29 日	—	平成 24 年 3 月 30 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(修正の理由)

当社は、利益配分については、当社グループ全体の事業基盤の強化と企業価値を向上させ、株主利益を増大させることを目指しながら、内部留保の充実も考慮しつつ、中期的な視野に立ち、収益状況を基本として決定する方針としております。

しかしながら、上記の通り、当初の利益予想を下回る実績となりましたので、誠に遺憾ながら平成 24 年 12 月期の期末配当金につきましては、前回予想の 1 株当たり 4 円から 1 円減額の 3 円とさせていただきたく、平成 25 年 3 月 28 開催予定の第 151 回定時株主総会に付議することとなりました。これにより、中間配当金（1 株につき 4 円）を加えた年間配当金は 1 株につき 7 円となります。

(ご参考)

	1 株あたり配当金（円）		
基準日	第 2 四半期末	期 末	合 計
当期実績	4 円	3 円	7 円
前期実績 (平成 23 年 12 月期)	4 円	4 円	8 円

以 上